

平成16年12月 検定試験

〔No.33〕 エンジン警告灯の点灯で車両が入庫したので、外部診断器を用い診断したところ、下記の情報を得た。当該車両の不具合状況に対する判断及び処置に関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

＜状況＞

- ・故障コード 吸気管圧力センサの異常を示すコードを表示
- ・フリーズ・フレーム・データ 吸気管圧力 145kPa を表示
- ・現在のコントロール・ユニットのデータ . . . I G O N時に吸気管圧力 100kPa、
アイドリング時に吸気管圧力 37kPa を表示

- (1) 断線故障が発生したが、一過性の異常(過去故障)と判断し、問診情報、フリーズ・フレーム・データから故障状況を再現し、故障探求を行う。
- (2) 断線故障と判断し、切り分け方法によりセンサ系統の断線点検を実施し、故障部位の特定を図る。
- (3) 短絡故障と判断し、切り分け方法によりセンサ系統の短絡点検を実施し、故障部位の特定を図る。
- (4) 短絡故障が発生したが、一過性の異常(過去故障)と判断し、問診情報、フリーズ・フレーム・データから故障状況を再現し、故障探求を行う。